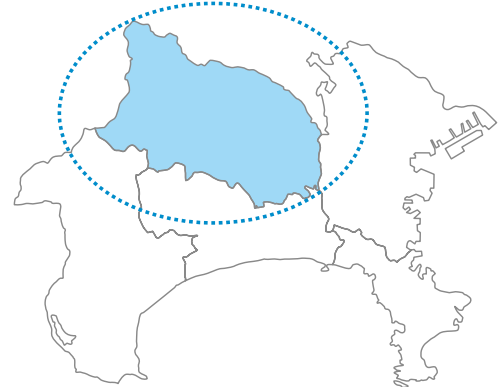


# 県央地域圏

人口 1,530,360人  
面積 621.65km<sup>2</sup>

県央地域圏は、丹沢大山のやまなみや相模湖、津久井湖、宮ヶ瀬湖などの湖、相模川を有する県民の水源であり、また身近な憩いの場としての豊かな自然環境に恵まれた地域と、活気ある都市地域が共存する地域です。

また、東名高速道路などの幹線道路や様々な鉄道路線が集中する交通の要衝として発展してきた地域で、さがみ縦貫道路などの整備が進められています。



相模原、厚木、大和、海老名、座間、綾瀬の各市域、  
愛川、清川の各町村域

## 現 状 と 課 題

### 1 社会基盤整備による地域内外の連携の強化と良好な住環境の創出

交通量の増加に道路整備が十分に追いつかず、主要な交差点や相模川を渡る橋の周辺部などを中心に慢性的な交通渋滞が発生していることから、効率的な交通基盤整備を進める必要があります。

また、人口の増加と都市化の進展を踏まえ、環境に配慮した良好な居住環境の実現を図る必要があります。



[渋滞の状況(国道16号古淵付近)]



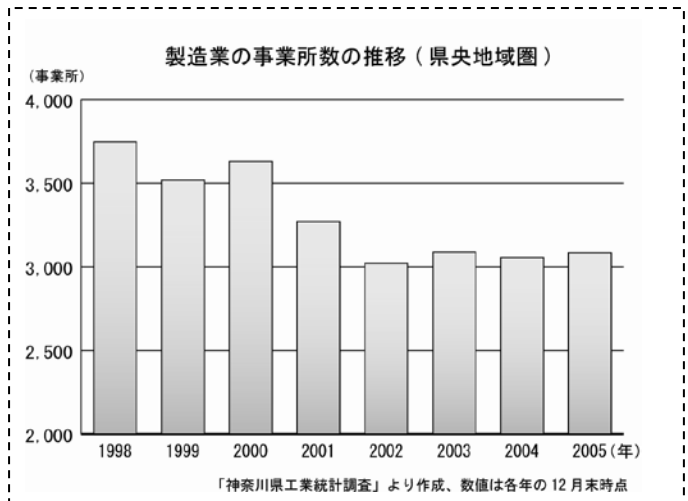
[相模川を渡る橋の周辺部]



## 2 産業振興と農林業の活性化

事業所数や製造品出荷額が減少するなど地域活力の低下が懸念されることから、企業誘致を促進するとともに、地域特性を生かした産業を振興する必要があります。

また、農家戸数の減少や後継者不足などによる耕作放棄地の増大といった問題が生じており、担い手の育成や耕作放棄地の有効活用などに取り組む必要があります。



## 3 安全な生活環境の確保

人口が集中しているほか、生産や流通・業務などの諸機能が集積していることから、大規模な地震や自然災害などに備えた対策を着実に進める必要があります。

また、米軍基地の存在が住民生活に騒音や事故の不安などをもたらしていることから、安全で快適な生活環境を確保する必要があります。

今後発生が予測される地震の被害想定（県央地域圏）

	建物被害 (棟)	火災消失 (棟)	死傷者数 (人)	避難者数 (人)
東海地震	5,810	0	1,220	1,930
南関東地震	61,020	13,120	7,560	65,440
県西部地震	13,070	400	580	3,180
県東部地震	35,770	50	3,690	18,570

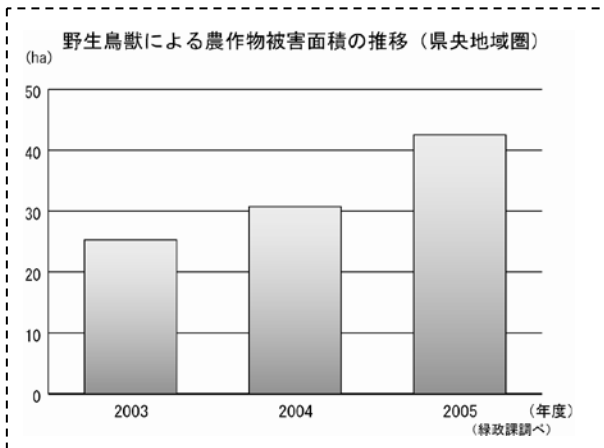
「神奈川県地震被害想定調査報告書」より作成  
※数値は概数



## 4 水源環境の保全・再生

水源地域においては、都市化の進展や、廃棄物の不法投棄などにより自然への負荷が増大していることや、林業の経営不振などによる手入れ不足の森林の増加など、水源環境の悪化が懸念されていることから、水源地域に対する都市住民の理解を深めながら、良好な環境を保全・再生する必要があります。

また、ニホンザルなどの野生鳥獣による農作物の被害や、ヤマビルによる人への吸血被害が増加していることから、被害防除などの対策を進める必要があります。



## めざすすがた

水源地の豊かな自然を守り、これを活用した地域の魅力づくりと活性化を進めるとともに、こうした自然と都市、産業が調和し、うらおいと活力にあふれた地域づくりをめざします。

## 施策の体系表

大柱	小柱	主要施策
1 広域的な交通ネットワークの形成と環境負荷の少ないまちづくりの推進	(1) 地域間の交流を支える交通ネットワークの形成	712 自動車専用道路網の整備
		713 インターチェンジ接続道路の整備
		714 交流幹線道路網の整備
		715 地域分断・交通のボトルネック*の解消
	(2) 環境と共生するまちづくりの推進	732 相模連携軸整備の推進
		702 環境への負荷を軽減するまちづくり
	(3) 良好な住環境の保全・創出・形成	721 計画的な宅地供給の促進
		722 既存市街地の再整備による都市機能の更新
		723 良質な都市型住宅の供給と住環境の整備
		725 的確な公的住宅の整備
		719 下水道整備の推進
		707 都市公園などの整備
	2 新たな産業集積の促進と地域特性を生かした産業の振興	(1) 産業の集積・形成と地元企業との交流促進
114 企業誘致の促進		
105 産学公連携による技術支援		
107 神奈川R&Dネットワーク構想の本格的展開		
(2) 都市周辺地域の特性を生かした農林業の振興		130 農地の有効利用の促進
		128 多様な担い手の育成・確保
		132 未利用資源の有効活用の推進促進
		129 生産基盤の整備の推進
		126 食育を通じた農林水産業への県民の理解促進
		124 安全・安心な食料等の供給の推進
		131 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
(3) 文化・観光や地域産業の振興		120 都市型地域産業の振興
		737 上流と下流の住民で支える水源地域づくり
	121 かながわツーリズム*の推進	
3 災害に強い安全なまちづくりと地域の安全の確保	(1) 災害に強いまちづくりの推進	325 緊急輸送路などの整備
		328 土砂災害防止施設などの整備
		326 治水対策の推進
	(2) 基地対策の推進	348 基地の整理・縮小及び返還の促進
		349 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保
	(3) 安全なまちづくりの推進	312 警察施設・装備の整備
	4 水源地環境や身近な自然の保全と再生	(1) 水源の森林づくりや丹沢大山の保全・再生
622 水源地域の水環境の保全		
621 水源地環境保全・再生を支える取組みの推進		
620 県民との協働による水源の森林づくり		
(2) 身近な自然環境の保全		625 野生鳥獣の保護管理の推進
		624 都市と里山のみどりの保全と活用
		104 共同研究の推進と研究成果の地域展開
		605 不法投棄の防止対策の推進

## 1 広域的な交通ネットワークの形成と環境負荷の少ないまちづくりの推進

### (1) 地域間の交流を支える交通ネットワークの形成

- さがみ縦貫道路や第二東名高速道路など県土構造の骨格となる自動車専用道路網の整備促進や、東名高速道路の利便性を高める(仮称)綾瀬インターチェンジの事業化に向けた取組みを進めます。  
(主要施策 712 自動車専用道路網の整備)
- インターチェンジへの円滑なアクセスを確保し、自動車専用道路の利便性を地域へ広めるため、津久井広域道路や県道 52 号(相模原町田)などインターチェンジに接続する道路の整備を進めます。  
(主要施策 713 インターチェンジ接続道路の整備)
- 県道 42 号(藤沢座間厚木)など自動車専用道路網を補完して地域間の交流と連携を強化する広域的な道路の整備を進めます。  
(主要施策 714 交流幹線道路網の整備)
- 踏切における交通事故や渋滞の解消を図るため、河原口立体(都市計画道路下今泉門沢橋線)などの整備を進めるとともに、渋滞交差点の解消を図るため、戸田交差点(国道 129 号)の立体交差化を進めます。  
(主要施策 715 地域分断・交通のボトルネックの解消)

### (2) 環境と共生するまちづくりの推進

- 県央・湘南都市圏の骨格となる相模連携軸の形成に向けて、湘南地域における環境共生モデル都市ツインシティの整備や東海道新幹線新駅の誘致と連携して、リニア中央新幹線駅の誘致に取り組みます。また、南北方向の交通軸の整備強化を図るため、JR相模線複線化の実現に向けた要望活動や協議を行うとともに、沿線の市町と連携して駅周辺のまちづくりを促進します。  
(主要施策 732 相模連携軸整備の推進)
- 県央・湘南都市圏において環境への負荷を軽減するまちづくりを進めるため、先導的な役割を果たす事業などに対する支援及び環境と共生する都市づくりの普及啓発を実施します。  
(主要施策 702 環境への負荷を軽減するまちづくり)

### (3) 良好な住環境の保全・創出・形成

- 相模大野駅西側、大和駅東側第4、本厚木駅南口地区などの市街地再開発事業や、相模が丘5丁目A街区などの優良建築物等整備事業のほか、渋谷南部土地区画整理事業などを促進することにより、安全で快適な都市環境の形成を図ります。  
(主要施策 721 計画的な宅地供給の促進)  
(主要施策 722 既成市街地の再整備による都市機能の更新)  
(主要施策 723 良質な都市型住宅の供給と住環境の整備)

- 県営横山団地の建替えにおいて、環境に配慮した住宅整備を進めます。  
(主要施策 725 的確な公的住宅の整備)
- 相模川流域下水道において、流域内の市町と連携し、健全な水循環・良好な水環境を保全・創出していく水循環創出型下水道システムの構築を進めます。  
(主要施策 719 下水道整備の推進)
- 津久井湖城山公園、相模三川公園等の整備などにより、公園・緑地空間の保全・活用を進めます。また、ゆとりとやすらぎの都市空間を形成するため、さがみグリーンラインの整備を進めます。  
(主要施策 707 都市公園などの整備)

## 2 新たな産業集積の促進と地域特性を生かした産業の振興

### (1) 産業の集積・形成と地元企業との交流促進

- 県央・県北地域産業振興協議会を中心に、地域商工会議所などと連携した創業支援セミナーの開催や、地域の大学などとの産学公連携による新連携事業の促進に取り組むほか、コミュニティビジネス\*の振興や地域資源を活用した特産品の開発や地域観光の振興に取り組みます。  
(主要施策 118 地域の特性を生かした産業の振興)
- 地域の産業力の強化のため、「インベスト神奈川\*」の取組みを地元市町村と連携しながら積極的に展開するとともに、産学公連携のためにネットワークの構築に取り組み、企業、大学と産業技術センターとの連携による研究開発や研究者・技術者の交流により域内中小企業の技術革新を促進します。  
(主要施策 114 企業誘致の促進)  
(主要施策 105 産学公連携による技術支援)  
(主要施策 107 神奈川 R&D ネットワーク構想の本格的展開)

### (2) 都市周辺地域の特性を生かした農林業の振興

- 耕作放棄地の解消や発生抑制など農地の有効利用の促進を図るため、座間市や相模原市などにおいて県が耕作放棄地を借り受けて農園として整備し、企業などを退職して時間に余裕のある中高年者などに広い面積の農地を貸し出します。  
(主要施策 130 農地の有効利用の促進)
- 耕作放棄地解消と鳥獣被害防止の観点から、愛川町などにおいて機械化に対応したモデル茶園の整備を支援し、茶業の振興を推進します。  
(主要施策 128 多様な担い手の育成・確保)
- 家畜排せつ物の堆肥化と利用を促進し、循環型農業を推進します。  
(主要施策 132 未利用資源の有効活用の促進)

- 農業の生産性の向上を図るため、相模川右岸地区、相模川左岸地区の農業用水路の整備を実施します。  
(主要施策 129 生産基盤の整備の推進)
- 農林水産業の理解を促進するため、厚木市において学校給食残さの飼料化、豚肉の生産、給食への提供のサイクルづくりを推進するとともに、相模原市などでモデル校における学校給食を活用した食育の実施などに取り組みます。  
(主要施策 126 食育を通じた農林水産業への県民の理解促進)
- 効率的な家畜伝染病検査体制を構築するため、県央家畜保健衛生所等の再編整備を実施します。  
(主要施策 124 安全・安心な食料等の供給の推進)
- 森林・林業への理解を深めるため、札掛森の家などの森林ふれあい施設の適切な運営を図り、地域資源を生かした県民との交流を推進するほか、相模原市望地地区、小沢地区において農業用水などとふれあう場を提供するための施設や、生態系に配慮した施設の整備、改良を推進します。  
(主要施策 131 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進)

### (3)文化・観光や地域産業の振興

- 半原繊維(津久井の組紐を含む)など、地域の風土、歴史などに根づいた神奈川らしい都市型地域産業の振興方策について、産地組合、商工関係団体、市、町、県などの関係機関が連携して協議し、地域のニーズを踏まえた商品開発、販路開拓、観光との連携などに取り組みます。  
(主要施策 120 都市型地域産業の振興)
- 水源地域において、自然・歴史・文化などの地域資源を生かした水源地域ならではの商品開発に取り組み、地域に根ざした産業の振興をめざすとともに、地域の交流促進施設なども活用しながら都市住民との交流イベントや上下流間交流事業を実施します。  
(主要施策 737 上流と下流の住民で支える水源地域づくり)
- 地域の観光エリアの特色を生かした観光魅力づくりを行い、地域の活性化を図るため、観光情報の収集・発信や観光振興プランの作成などを実施します。  
(主要施策 121 かながわツーリズム\*の推進)

### 3 災害に強い安全なまちづくりと地域の安全の確保

#### (1) 災害に強いまちづくりの推進

- 災害時における緊急輸送路としての機能を確保するため、県道 46 号(相模原茅ヶ崎)などの電線の地中化を推進します。  
(主要施策 325 緊急輸送路などの整備)
- 地域の地形や自然条件などの特性に応じて、鳩川・柏木沢などの土石流\*、田代の地すべり\*、与瀬・戸室2丁目などがけ崩れ\*などの土砂災害を防止する施設などの整備を進めるとともに、土砂災害警戒区域\*等の指定を推進します。  
(主要施策 328 土砂災害防止施設などの整備)
- 相模川、境川、引地川、目久尻川などの護岸整備を行い、浸水被害の防止のための治水対策を進めます。  
(主要施策 326 治水対策の推進)

#### (2) 基地対策の推進

- 返還が合意されている相模総合補給廠の一部の早期返還など、まちづくりに障害を与えている米軍基地の整理・縮小・返還を、相模原市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市などと連携して促進します。  
(主要施策 348 基地の整理・縮小及び返還の促進)
- 在日米軍再編協議<sup>注</sup>で合意された厚木基地空母艦載ジェット機の移駐等の確実な実現など、深刻な騒音被害の解決に向けた取組みを進めるとともに、基地が返還されるまでの間、周辺住民が安全で安心して暮らせる環境の確保を図るため、基地に起因する様々な問題の解決に向けて取り組みます。  
(主要施策 349 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保)

#### (3) 安全なまちづくりの推進

- 県央地区の複雑・多様化する警察事象に対応するため、綾瀬地区に警察活動拠点を整備します。  
(主要施策 312 警察施設・装備の整備)

### 4 水源環境や身近な自然の保全と再生

#### (1) 水源の森林づくりや丹沢大山の保全・再生

- 丹沢大山の自然環境保全・再生のため、動植物や水源環境の保全対策、登山道整備などを実施するほか、自然環境保全センターを建て替え、環境教育機能、自然環境情報の発信基地としての機能を充実させます。ニホンジカによる被害の増大の対策として、個体数調整、生息環境整備、被害防除対策を組み合わせて、保護管理事業を実施します。  
(主要施策 623 丹沢大山の自然再生)

注 米軍の世界的な再編に伴う在日米軍及び関連する自衛隊の再編のための協議。平成 18 年 5 月 1 日に日米両国政府間で最終報告書が合意された。

- ダム貯水池保全対策を強化するため、相模原市相模湖町沼本地区の植物浄化施設の整備やエアレーション\*装置などによる水質浄化の実施、柏木沢・大久保沢の砂防施設\*の整備を実施します。

(主要施策 622 水源地域の水環境の保全)

- 森林の整備、ダム上流域の生活排水対策、水道水源としている地下水の保全対策など、市町村が主体的に進める水源環境保全・再生の取組みを支援します。

(主要施策 621 水源環境保全・再生を支える取組みの推進)

- 水源の森林エリアにおいて、水源かん養\*など森林のもつ公益的機能の高い豊かで活力ある森林をめざし、手入れ不足の私有林の公的管理・支援を進めます。

(主要施策 620 県民との協働による水源の森林づくり)

## (2)身近な自然環境の保全

- ニホンザルによる被害の増大の対策として、群れごとの被害防除対策、個体数調整、生息環境整備などを組み合わせて実施するほか、農業被害などを発生させている鳥獣の捕獲等を実施します。

(主要施策 625 野生鳥獣の保護管理の推進)

- 厚木市七沢地区、相模原市城山町小松・城北地区などにおいて、県民と行政との協働による里地里山の保全活動を推進します。

(主要施策 624 都市と里山のみどりの保全と活用)

- 自然環境保全センターにおいて、ブナ林の衰退機構の解明や花粉症対策として花粉のないスギ及びヒノキ品種の開発など、丹沢大山の自然環境保全や水源林の保全に関する研究開発を行うとともに、ヤマビル<sup>注</sup>の対策を推進するための調査研究などについて、大学、企業や県民と一緒にした取り組みを進めます。

(主要施策 104 共同研究の推進と研究成果の地域展開)

- 県民、事業者、市町村や県警と連携・協力しながら不法投棄の未然防止対策を充実・強化して進めるとともに、不法投棄の常習化、大規模化を防ぐため、不法投棄物の早期撤去を促進し、原状回復を進めます。

(主要施策 605 不法投棄の防止対策の推進)

注 ミミズやゴカイの仲間(環形動物)で大きさ1.5~5 cm程度。雌雄同体で動物の血液を吸って成長・産卵する。

\*\*\*\*\*

### この地域におけるその他の分野の主な取組み

\*\*\*\*\*

- さがみ緑風園跡地に県立特別支援学校\*を平成23年に設置するための準備を進めます。

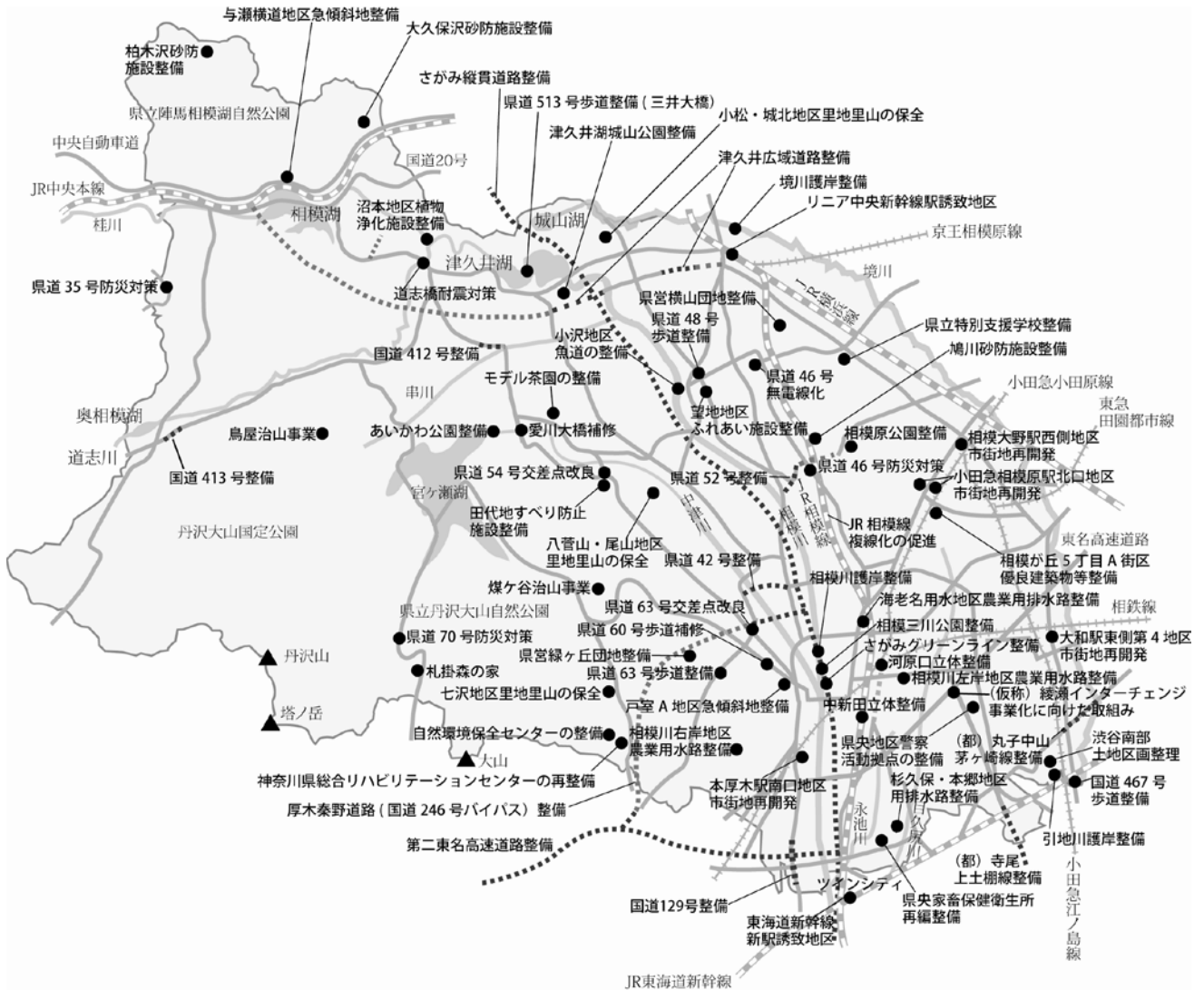
(主要施策 433 特別支援学校の整備などによる学習機会の確保)

- 県民が地域で安心して生活できるよう、リハビリテーション医療や福祉サービスを適切に提供するため、総合リハビリテーションセンターを拠点とした地域連携システムの構築やリハビリテーション人材の育成を図ります。

(主要施策 221 リハビリテーション推進体制の整備)



# 地 域 図



**【凡例】**

- 事業箇所・内容
- ..... 道路等整備
- ..... 計画路線
- 道路
- 鉄道

\* 県が今後4年間に実施する主な事業の実施箇所を示しています。

## 地域図に記載した事業実施箇所

- 主要施策 124 安全・安心な食料等の供給の推進**  
・家畜保健衛生所の再整備
- 主要施策 128 多様な担い手の育成・確保**  
・モデル茶園の整備(愛川町)
- 主要施策 129 生産基盤の整備の推進**  
・農業用水路の整備(相模川右岸地区、相模川左岸地区)  
・農業用施設の防災対策(海老名用水地区、杉久保・本郷地区の農業用排水路の整備など)
- 主要施策 131 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進**  
・農業用水とのふれあい施設の整備(望地地区)  
・魚道の整備(小沢地区)  
・森林ふれあい施設の運営(札掛森の家)
- 主要施策 221 リハビリテーション推進体制の整備**  
・神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備
- 主要施策 312 警察施設・装備の整備**  
・県央地区警察活動拠点の整備
- 主要施策 317 交通安全施設などの整備**  
・県道 513 号(鳥屋川尻)三井大橋の歩道整備、県道 63 号(相模原大磯)の歩道整備、県道 54 号(相模原愛川)の交差点改良
- 主要施策 325 緊急輸送路などの整備**  
・緊急輸送路となる道路の整備(県道 46 号(相模原茅ヶ崎)の道路法面の防災対策など)  
・緊急輸送路となる橋りょうの整備(国道 412 号道志橋の耐震対策など)
- 主要施策 326 治水対策の推進**  
・相模川、境川、引地川などの護岸整備
- 主要施策 328 土砂災害防止施設などの整備**  
・砂防施設\*の整備(鳩川、柏木沢、大久保沢など)  
・地すべり\*防止施設の整備(田代など)  
・急傾斜地崩壊防止施設\*の整備(戸室A地区、与瀬横道地区など)  
・落石などの危険箇所\*の整備(県道 35 号(四日市場上野原)、県道 70 号(秦野清川)など)  
・治山事業の推進(煤ヶ谷、鳥屋など)
- 主要施策 433 特別支援学校\*の整備などによる学習機会の確保**  
・県立特別支援学校の設置
- 主要施策 622 水源地域の水環境の保全**  
・ダム貯水池保全対策の強化(沼本地区の植物浄化施設の整備など)
- 主要施策 623 丹沢大山の自然再生**  
・自然環境保全センターの整備  
・自然公園の整備と活用(丹沢大山国定公園、県立丹沢大山自然公園、県立陣馬相模湖自然公園)
- 主要施策 624 都市と里山のみどりの保全と活用**  
・里地里山の保全(厚木市七沢地区、相模原市小松・城北地区、愛川町八菅山・尾山地区)
- 主要施策 704 道路施設の適正な維持管理**  
・橋りょうの修繕及び補強(国道 412 号愛川大橋の補修など)
- 主要施策 707 都市公園などの整備**  
・県立都市公園などの整備(津久井湖城山公園、あいかわ公園、相模三川公園、相模原公園、さがみグリーンラインなど)
- 主要施策 712 自動車専用道路網の整備**  
・さがみ縦貫道路、第二東名高速道路、厚木秦野道路(国道 246 号バイパス)の整備  
・(仮称)綾瀬インターチェンジ事業化に向けた取組み
- 主要施策 713 インターチェンジ接続道路の整備**  
・津久井広域道路、県道 52 号(相模原町田)、(都)河原口中新田線中新田立体の整備
- 主要施策 714 交流幹線道路網の整備**  
・広域交流幹線道路網の整備(国道 412 号、国道 413 号、県道 42 号(藤沢座間厚木)、(都)丸子中山茅ヶ崎線、(都)寺尾上土棚線)
- 主要施策 715 地域分断・交通のボトルネック\*の解消**  
・河原口立体の整備((都)下今泉門沢橋線)、戸田交差点(国道 129 号)の立体交差化
- 主要施策 716 うるおいのあるみち空間の形成**  
・電線の地中化(県道 46 号(相模原茅ヶ崎線)など)  
・段差のない歩道の整備(県道 48 号(鍛冶谷相模原)、国道 467 号、県道 60 号(厚木清川)など)
- 主要施策 721 計画的な宅地供給の促進**  
・土地区画整理の促進(渋谷南部など)
- 主要施策 722 既存市街地の再整備による都市機能の更新**  
・市街地再開発の促進(相模大野駅西側地区、大和駅東側第 4 地区、本厚木駅南口地区、小田急相模原駅北口地区など)  
・優良建築物の整備促進(相模が丘 5 丁目 A 街区など)
- 主要施策 725 的確な公的住宅の整備**  
・公的賃貸住宅の的確な整備(県営横山団地、県営緑ヶ丘団地)
- 主要施策 732 相模連携軸整備の推進**  
・JR 相模線複線化の促進  
・東海道新幹線新駅の誘致  
・リニア中央新幹線の建設促進と駅誘致  
・ツインシティの整備